



## X コマンド

この章では、コマンド名が X で始まる Cisco NX-OS システム管理コマンドについて説明します。

### xml server max-session

実行可能な XML サーバセッションの数を設定するには、**xml server max-session** コマンドを使用します。セッション数をデフォルトの設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**xml server max-session** *max-sessions*

**no xml server max-session** *max-sessions*

#### シンタックスの説明

*max-sessions* 実行可能な XML サーバセッションの最大数。範囲は 1～8 で、デフォルトは 8 です。

#### デフォルト

実行可能な XML サーバセッションの数は 8 です。

#### コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション (config)

#### サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者  
VDC 管理者

#### コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが導入されました。

#### 使用上のガイドライン

このコマンドにライセンスは不要です。

#### 例

次に、実行可能な XML サーバセッションの数を設定する例を示します。

```
switch(config)# xml server max-session 4
```

次に、実行可能な XML サーバセッションの数をデフォルトの設定に戻す例を示します。

```
switch(config)# no xml server max-session 4
```

関連コマンド	コマンド	説明
	<code>show xml server status</code>	XML サーバのステータスに関する情報を表示します。

## xml server timeout

XML サーバセッション タイムアウトを設定するには、**xml server timeout** コマンドを使用します。タイムアウトをデフォルトの設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
xml server timeout timeout [session_id]
```

```
no xml server timeout timeout [session_id]
```

シンタックスの説明	timeout	説明
		秒単位のタイムアウト値。範囲は 0 ~ 1200 秒で、デフォルトは 1200 秒です。
	<i>session_id</i>	(任意) XML サーバセッション番号。範囲は 0 ~ 2147483647 です。

**デフォルト** タイムアウトは 1200 秒です。

**コマンド モード** グローバル コンフィギュレーション (config)

**サポートされるユーザロール** ネットワーク管理者  
VDC 管理者

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

**使用上のガイドライン** XML サーバタイムアウトはアクティブセッションだけに適用できます。  
このコマンドにライセンスは不要です。

**例** 次に、アクティブセッションの XML サーバタイムアウトを設定する例を示します。

```
switch(config)# xml server timeout 800
```

次に、タイムアウトをデフォルトに戻す例を示します。

```
switch(config)# no xml server timeout 800
```

# xml server validate

XML ドキュメントを検証するには、**xml server validate** コマンドを使用します。XML ドキュメントの検証をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
xml server validate {all | session_id}
```

```
no xml server validate {all | session_id}
```

## シンタックスの説明

<b>all</b>	すべてのセッションを検証します。
<i>session_id</i>	セッション番号。範囲は 0 ~ 2147483647 です。

## デフォルト

ディセーブル

## コマンド モード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者  
ネットワーク オペレータ  
VDC 管理者  
VDC オペレータ

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが導入されました。

## 使用上のガイドライン

検証できるのは、アクティブセッションの XML ドキュメントだけです。  
このコマンドにライセンスは不要です。

## 例

次に、すべてのアクティブセッションの XML ドキュメントを検証する例を示します。

```
switch(config)# xml server validate all
```

次に、すべてのセッションで XML ドキュメントの検証をディセーブルにする例を示します。

```
switch(config)# no xml server validate all
```

# xml server terminate session

XML サーバセッションを終了するには、**xml server terminate session** コマンドを使用します。

**xml server terminate session** *session\_id*

## シンタックスの説明

*session\_id*          セッション番号。範囲は 0 ～ 2147483647 です。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者  
ネットワーク オペレータ  
VDC 管理者  
VDC オペレータ

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが導入されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドにライセンスは不要です。

## 例

次に、XML サーバセッションを終了する例を示します。

```
switch(config)# xml server terminate session 3
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show xml server status</b>	XML サーバのステータスに関する情報を表示します。